

熊本地震、県管理道路の全面通行止めが概ね解除 地震発災から1カ月、新学期の通学路確保へ

令和8年熊本地震により、熊本県の管理道路において全26箇所の全面通行止めが発生し、8月27日の八代市の国道219号・新萩原橋の通行止め解除で、残り1箇所（甲佐町・三本松甲佐線）となった。地震発災から1ヶ月で概ね解消させた。

これにより、8月末からの新学期を迎える小中学校や高校の教育活動の開始を前に通学路の安全確保を図った。

これは、発災後から休日・昼夜を問わず、猛暑の中で応急復旧にあたった地域建設業の尽力によるもの。協力業者は別紙の通り。

[熊本県管理道路復旧工事の協力業者](#)